

## 講義シラバス

科目名	衛生管理Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名		沖田史代		
講師 プロフィール	看護師として病院に勤務後、2018年より札幌ベルエポック美容専門学校にて講師として衛生管理の授業を担当しています。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深める。 国家試験の過去問題を理解し、解けるようになり、受験への準備を整える。									
<b>【学習内容】</b>									
「公衆衛生・環境衛生」「感染症」「衛生管理技術(消毒法)」について、教科書を中心に解説し、練習問題を行う。国家試験に向けて過去出題を参考にポイントを整理し確認していく。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
衛生管理の教科書・筆記用具・ノート・授業で配布したプリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】 公衆衛生とは何か、歴史を学び公衆衛生の歩みについて理解できる。公衆衛生の第一線機関としての役割を担っている保健所のはたらきと、美容師の関わりについての知識が習得できる。				⑨ (6/18)	【到達目標】 空気・飛沫を介して感染する感染症、飲食物を介して感染する感染症について知識が習得できる。			
② (4/23)	【到達目標】 母子保健、成人・高齢者保健について知識が習得できる。				⑩ (6/25)	【到達目標】 血液を介して感染する感染症、動物・節足動物を介して感染する感染症について知識が習得できる。			
③ (4/30)	【到達目標】 成人・高齢者保健、精神保健について知識が習得できる。				⑪ (7/2)	【到達目標】 消毒とは何か、消毒の意義について理解できる。消毒に関連のある法規について知識が習得できる。			
④ (5/14)	【到達目標】 環境衛生とは何か、目的や意義を学習し、空気環境と人の健康の関わりについての知識が習得できる。				⑫ (7/9)	【到達目標】 消毒法の適応上の注意についての知識が習得できる。理学的消毒法(煮沸・蒸気・紫外線)について知識が習得できる。			
⑤ (5/21)	【到達目標】 人が生活を送るうえで必要不可欠な衣服・住居の衛生、及び上下水道・廃棄物処理について学習し、知識が習得できる。				⑬ (7/16)	【到達目標】 化学的消毒法(エタノール・次亜塩素酸ナトリウム・逆性石けん・両性界面活性剤・グルコン酸クロルヘキシジン)について知識が習得できる。			
⑥ (5/28)	【到達目標】 さまざまな感染症の原因となる衛生害虫やネズミについて知識が習得できる。環境保全について知識が習得できる。				⑭ (8/20)	【到達目標】 各種消毒薬、消毒薬希釈法、器具の使い方についての知識が習得できる。希釈液を作るときに必要な計算ができるようになる。			
⑦ (6/4)	【到達目標】 感染症と人間の社会生活、人と感染症の歴史が理解できる。感染症と法律、感染症の分類について知識が習得できる。				⑮ (8/27)	【定期試験】60 公衆衛生・環境衛生・感染症・衛生管理技術(消毒法)の衛生管理全範囲で試験			
⑧ (6/11)	【到達目標】 感染症の原因となる病原微生物についての知識が習得できる。感染症の予防について理解し、知識が習得できる。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	保健Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	岡田 弥生			
講師 プロフィール	2児の母、看護師歴は長く今も訪問看護師をしています。手術看護師歴が長いため体の構造については詳しいです								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深める。 美容業に従事する者にとって密接な関係にある保健について内容を十分に理解し、知識を得る。 国家試験の過去問題を理解し、解けるようになり、受験への準備を整える。									
<b>【学習内容】</b>									
美容師に必要なの人体の構造と機能、皮膚科学を理解し、授業をとおして知識を習得していくことができる。 教科書、プリントなどを用い、適宜小テストなどを行う									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
保健の教科書・筆記用具・ノート・授業で配布したプリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 今後の授業内容の説明と2年生の目標を立てる				⑨ (6/19)	【到達目標】 皮膚付属器の構造について理解する			
② (4/24)	【到達目標】 頭部、顔部、頸部の体表解剖学、骨格系について理解する				⑩ (6/26)	【到達目標】 皮膚の循環器と神経系について理解する			
③ (5/1)	【到達目標】 筋系、神経系感覚器について理解する				⑪ (7/3)	【到達目標】 皮膚と付属器の生理機能について理解する			
④ (5/15)	【到達目標】 血液免疫系循環器系の知識を深め理解する				⑫ (7/10)	【到達目標】 皮膚と付属器官の保健について理解する			
⑤ (5/22)	【到達目標】 呼吸器系の成り立ちについて理解する(学習後確認テストの施行)				⑬ (7/17)	【到達目標】 皮膚と付属器官の疾患について理解する			
⑥ (5/29)	【到達目標】 消化器官の働きについて理解し知識を深める。				⑭ (8/21)	【到達目標】 これまでの授業の内容を理解しているか復習し定期テストテストに備える			
⑦ (6/5)	【到達目標】 これまでの授業の内容を理解しているか復習、確認。				⑮ (8/28)	【定期試験】50 人体の構造及び機能、皮膚科学から出題。			
⑧ (6/12)	【到達目標】 皮膚の構造について理解する				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価                             <ul style="list-style-type: none"> <li>A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点)</li> <li>E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> </ul> </li> <li>●評価方法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul> </li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	美容技術理論Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名		飯嶋美智江		
講師 プロフィール	異業種より美容業界へ転職し、美容師と着付け師範の資格を取得。サロンワークを経て、美容学校の教職に就く。国家試験科目を含む実技指導の経験を活かした内容の授業を心掛け、現在は美容技術理論を担当。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深める。 国家試験の過去問題を理解し、解けるようになり、受験への準備を整える。									
<b>【学習内容】</b>									
1年次に学んだ学習内容の基礎知識に基づいて、美容師としての幅広い技術の種類の知識と理論を学び理解する。 また、国家試験の過去問題と出題傾向に関連づけた教科書の熟読の強化を中心に行う。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
美容技術理論の教科書①・筆記用具・ノート・授業で配布したプリント					教科書の写真・図の理解を深める。ワークブックと過去問題対策				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/14)	【到達目標】 <教科書①> 美容技術における必要な人体各部名称と作業姿勢・美容用具の特徴や使用目的を国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑨ (6/16)	【到達目標】 <教科書①・ヘアセッティング(1)> オリジナルセット～コームアウト、カールとウェーブの各部名称・種類・方向性・ベースの種類など国家試験出題傾向に合わせて理解する。			
② (4/21)	【到達目標】 <教科書①・シャンプーイング(1)> シャンプーの目的・種類・成分・注意事項など国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑩ (6/23)	【到達目標】 <教科書①・ヘアセッティング(2)> ピンニングの種類・ヘアウェービング・ブロードドライ・バックコーミング・ウィッグとヘアピースなど国家試験出題傾向に合わせて理解する。			
③ (4/28)	【到達目標】 <教科書①・シャンプーイング(2)> リンス・コンディショナー・トリートメントの違いと成分・スカルプトリートメントなど国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑪ (6/30)	【到達目標】 <教科書①・パーマントウェーブ(1)> 毛髪の構造とウェーブ形成の仕組み、パーマ剤の種類と役割など国家試験出題傾向に合わせて理解する。			
④ (5/12)	【到達目標】 <教科書①・ヘアデザイン> 錯覚現象を活かしたデザインとバランスなど国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑫ (7/7)	【到達目標】 <教科書①・パーマントウェーブ(2)> パーマントウェーブの技術手順、注意事項、縮毛矯正など国家試験出題傾向に合わせて理解する。			
⑤ (5/19)	【到達目標】 <教科書①・ヘアカッティング(1)> ヘアカッティングの目的・正しい姿勢・美容刃物・基礎理論と技法など国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑬ (7/14)	【到達目標】 <教科書①・ヘアカラーリング> ヘアカラーの分類とタイプ別特徴、染毛のメカニズム、色の基本、酸化染毛剤の技術手順など国家試験出題傾向に合わせて理解する。			
⑥ (5/26)	【到達目標】 <教科書①・ヘアカッティング(2)> ベーシックなカット技法・シザーズとレザーによるカット技法など国家試験出題傾向に合わせて理解する。				⑭ (8/18)	【到達目標】 <教科書①・定期試験対策> 美容技術理論教科書①全般より定期試験対策として重要ポイントの強化、理解を深める。			
⑦ (6/2)	【到達目標】 <教科書①・復習> 理解度確認テストにむけた1～6週目の復習(解説)				⑮ (8/25)	【定期試験】60点配分 <教科書①・定期試験> 4択問題をを中心に行い、読解力と応用力を高めることを目的とする。			
⑧ (6/9)	【到達目標】 <教科書①・理解度確認テスト> 4択問題をを中心に行い、これまでの理解度と弱点を自覚する。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
問題意識をもった授業参加を心がけよう!!									

## 講義シラバス

科目名	関係法規 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	阿部 弘				
講師 プロフィール	1979年 中央大学法学部卒業 法学士 同年 北海道拓殖銀行入行(10店舗を経験し本部では法務を担当) 1998年 拓銀破綻の為、北洋銀行に転籍(東京支店副支店長) 2001年 北洋銀行を退職し起業・独立 (株)フォーティーフォー、Future Createを経営する傍ら 専門学校などの講師を務め現在に至る。行政書士試験、宅地建物取引主任者試験合格								
【授業を通じての到達目標】									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深める。 美容師として必要な社会のルールである法律の成り立ちと重要性についての知識を身につける。 国家試験の過去問題を理解し、解けるようになり、受験への準備を整える。									
【学習内容】									
美容師国家試験「関係法規」の内容をテキストとワークブック、プリントを用いて指導。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
関係法規の教科書・筆記用具・ノート・授業で配布したプリント					ワークブック				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】 ※オリエンテーション 美容師試験の全体像 「関係法規」の全体像の説明 第1章 法制度の概要 第1節 社会生活における法の役割 小テスト①				⑨ (6/18)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定① 美容所の開設 検査確認、変更の届出 ※ワークブック演習 小テスト⑨			
② (4/23)	【到達目標】 第1章 法制度の概要 第2節 法の形式 第3節 衛生法規の概要 第4節 理容師法・美容師法と付属法令 小テスト②				⑩ (6/25)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定② 開設者が講ずべき衛生措置 美容所以外での業務 ※ワークブック演習 小テスト⑩			
③ (4/30)	【到達目標】 第2章 衛生行政の概要 第1節 衛生行政の意義と歴史 第2節 衛生行政の分類と生活衛生行政の内容 第3節 衛生行政を担う行政機関 ※ワークブック演習 小テスト③				⑪ (7/2)	【到達目標】 第4節 施設(理容所・美容所)に関する規定③ 第5節 立ち入り検査と環境衛生監視員 第6節 違反者等に対する行政処分 ※ワークブック演習 小テスト⑪			
④ (5/14)	【到達目標】 第3章 理容師法・美容師法 第1節 目的 第2節 用語の定義 小テスト④				⑫ (7/9)	【到達目標】 第7節 罰則 第4章 関連法規 理容業・美容業の衛生に関する法律 ※ワークブック演習 小テスト⑫			
⑤ (5/21)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定① 概説 美容師試験 ※ワークブック演習 小テスト⑤				⑬ (7/16)	【到達目標】 第4章 関連法規 理容業・美容業の業の振興に関する法律 理容業・美容業の雇用に関する法律 理容業・美容業の消費者保護に関する法律 ※ワークブック演習 小テスト⑬			
⑥ (5/28)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定② 美容師免許に関する規定 免許を受けてから変更等の手続きp81 ※ワークブック演習 小テスト⑥				⑭ (8/20)	【到達目標】 総まとめ 定期試験対策 小テスト⑭			
⑦ (6/4)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定③ 美容師の義務 業務停止・取り消し・再免許 ※ワークブック演習 小テスト⑦				⑮ (8/27)	【定期試験】60 定期試験と解説			
⑧ (6/11)	【到達目標】 第3節 人(理容師・美容師)に関する規定④ 管理美容師 ※ワークブック演習 小テスト⑧				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	香粧品化学 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	岩淵 太秀			
講師 プロフィール	札幌で美容師として従事し、美用商材の商社でも従事経験がある。 美容師国家試験における、美容実習、美容技術理論、香粧品化学の教員要件を持つ								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験に向けた基礎知識の理解を深める。 美容の秘術を行う際に、器具と同様に多用するものが香粧品である。香粧品を取り扱う上で、使用上の注意を守り品質の管理と安全性を確保するために正しい知識を身につける。 国家試験の過去問題を理解し、解けるようになり、受験への準備を整える。									
<b>【学習内容】</b>									
香粧品の成り立ちから、成分・分類など、美容師として関わる事が多い香粧品の基礎知識を学ぶ									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
香粧品化学の教科書・筆記用具・ノート・授業で配布したプリント									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	<b>【到達目標】</b> シラバス確認 これからの流れについて確認し、国家試験に向けてどのようなことを学んでいくのかを理解する ○香粧品の物型・挙動・処方・作用の原理について ○医薬品・医薬部外品・化粧品と比較(定義、目的、効果など)				⑨ (6/18)	<b>【到達目標】</b> ○ビタミンなど ☆確認テスト			
② (4/23)	<b>【到達目標】</b> 香粧品の成り立ちを学び、これから学んでいくことを整理できるようになる ○香粧品の成分について ○剤形と処方について ○水と親水性溶媒について (溶液、溶媒、溶質、水溶液の説明) (有機化合物と無機化合物、有機溶媒と無機溶媒について)				⑩ (6/25)	<b>【到達目標】</b> ○サンケア製品 ・サンバーン、サンタン ・紫外線について(資料配布)			
③ (4/30)	<b>【到達目標】</b> 国家試験により出やすい問題に触れることで、模擬試験の対策ができるようになる ○界面活性剤の作用 ○界面活性剤とは(親水基、疎水基) ○界面活性剤の性質(ミセルの形成) ○可溶化作用と乳化作用と分散作用 ○界面活性剤の分類分け(プリント使用)				⑪ (7/2)	<b>【到達目標】</b> ○パーマ剤 ・原理、仕組み、分類、注意			
④ (5/14)	<b>【到達目標】</b> ○アルコールについて(エタノール、2-ブレンパノール、メタノール) ○油性原料(油脂の構造、分類・酸敗について) ○ロウ類について(構造と性質、種類)				⑫ (7/9)	<b>【到達目標】</b> ○ヘアカラー ・種類、メカニズム、脱色剤、脱染剤			
⑤ (5/21)	<b>【到達目標】</b> ○炭化水素について ○その他の油性原料(高級脂肪酸、高級アルコール、脂肪酸エステル、シリコーン)				⑬ (7/16)	<b>【到達目標】</b> ○シャンプー、リンス、トリートメントについて			
⑥ (5/28)	<b>【到達目標】</b> ○高分子化合物の種類と特性 ・天然高分子化合物 ・半合成高分子化合物 ・合成高分子化合物				⑭ (8/20)	<b>【到達目標】</b> 定期試験対策			
⑦ (6/4)	<b>【到達目標】</b> ○色材について ・発色 ・無機顔料 ・有機合成色素(タール色素) ・光輝性顔料 ○香料について				⑮ (8/27)	<b>【到達目標】</b> 定期試験 60			
⑧ (6/11)	<b>【到達目標】</b> ○製品を安定させる配合原料 (防腐剤、殺菌剤、酸化防止剤、金属イオン封鎖剤、緩衝液、保湿剤、紫外線吸収剤、収れん剤)				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルへの道Ⅲ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	岩淵 太秀				
講師 プロフィール	札幌で美容師として従事し、美用商材の商社でも従事経験がある。 美容師国家試験における、美容実習、美容技術理論、化粧品化学の教員要件を持つ								
【授業を通じての到達目標】									
プロの美容師として必要な、美容師力を学び身に付ける。 美容師国家試験合格に向けた準備を進め、受験生としてのマインドを整える									
【学習内容】									
社会人基礎力、美容師を学び、将来美容業界で活躍するための基本を身に付ける学びの実施。 国家試験合格に向けた、筆記、実技の対策実施									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具、ノート									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/16)	【到達目標】 卒業までの一年間の流れを把握し行動目標を明確にする ※シラバス、学年暦、時間割確認				⑨ (6/18)	【到達目標】 実技、筆記勉強会			
	目標設定(クラス目標)、個人目標 行事担当決め(7/13ベルリンピック、10/24ベルフェス) 就職状況アンケート実施(Googleフォーム)								
② (4/23)	【到達目標】 国家試験までの流れを確認し、受験までの準備を整える				⑩ (6/25)	【到達目標】 実技、筆記勉強会			
	国家試験について概要説明(規定から願書書き、受験後までの流れ) 就職に関して(履歴書作成と面接準備)※支援センター アンケート回答をもとにそれぞれの準備のプランニング実施								
③ (4/30)	【到達目標】 GW休暇を有意義に過ごすための計画を立てる(国家試験、就職)				⑪ (7/2)	【到達目標】 チームで協同することの大切さを学ぶ			
	GW休暇計画書の作成 ※配布資料あり 国家試験衛生マニュアル配布、説明					※7月13日(月)のベルリンピック向けての種目決めの実施			
④ (5/14)	【到達目標】				⑫ (7/9)	【到達目標】 チームで協同することの大切さを学ぶ			
	【地域清掃】 地域の信頼を考える授業 ※就職状況確認アンケート実施					※7月13日(月)のベルリンピック向けての種目決めの実施 白衣採寸、靴			
⑤ (5/21)	【到達目標】				⑬ (7/16)	【到達目標】			
	国家試験に向けて自分の苦手分野の理解と学びの計画を立てる					夏休みの過ごし方について (宿題配布→国家試験筆記対策プリント) ※白衣採寸、靴(予備日)			
⑥ (5/28)	【到達目標】				⑭ (8/20)	【到達目標】			
	社会人基礎力を身に付ける テキストを使用し、美容師として必要なものを理解する。					定期試験について説明 9月4日(金)ベルコン学内予選について			
⑦ (6/4)	【到達目標】				⑮ (8/27)	【定期試験】60			
	美容師力を学び、磨く授業の実施					国家試験内容の筆記試験実施 9月14日(学生技術大会)について最終確認			
⑧ (6/11)	【到達目標】				【成績評価の方法と基準】				
	国家試験振り返りテスト実施				●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。									

## 講義シラバス

科目名	国家試験対策講座	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	前木 那美子				
講師 プロフィール	2000年から専門学校に従事。国家試験センターへの配属を経て現在に至る。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師国家試験の筆記試験について知る</li> <li>・前期のうちに苦手課題を見つける</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
過去問を中心に解答・見直しを繰り返し、解説で強化して点数を上げていく									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
全科目教科書 過去問題									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/14)	<b>【到達目標】</b> ・国家試験筆記について ・第53回過去問 ・筆記模試シート配布・記入・説明 (第41～43回 過去問・解説配布)				⑨ (6/16)	<b>【到達目標】</b> ・第44～46回MIX ・シート記入・回収 (第47～49回 過去問・解説配布)			
② (4/21)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・見直しについて ・シート記入				⑩ (6/23)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入			
③ (4/28)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入				⑪ (6/30)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入			
④ (5/12)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入				⑫ (7/7)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入			
⑤ (5/19)	<b>【到達目標】</b> ・第41～43回MIX ・シート記入・回収 (第44～46回 過去問・解説配布)				⑬ (7/14)	<b>【到達目標】</b> ・J-webについて			
⑥ (5/26)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入				⑭ (8/18)	<b>【到達目標】</b> ・第47～49回MIX ・シート記入			
⑦ (6/2)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入				⑮ (8/25)	<b>【定期試験】60</b> ・第41～49回MIX(60問) ・シート記入・回収 (第50～52回 過去問・解説配布)			
⑧ (6/9)	<b>【到達目標】</b> ・過去問(選択肢MIX) ・シート記入				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	美容実習Ⅲ(ワインディング)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	北俣 京子、稲川 千絵			
講師 プロフィール	市内サロン就職 その後北海道美容専門学校勤務数年よりベルエポック美容専門学校講師として勤務								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験の基礎知識、技術を積極的に学ぶ姿勢を身につけ、国家試験合格を目指す。 ワインディングの基礎的技術を身につけて、全体のバランスを正確に収めるようになり、かつ完成時間を短縮することができる。									
<b>【学習内容】</b>									
オンベース 1/2オフベース シンメトリーを正確に収める技術を身につける									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
WD用具一式・タオル・雑巾・授業で配布したプリント・筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 ブロッキング 2本線 センターのスライス幅 シェープが正確に出来る				⑨ (6/19)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
② (4/24)	【到達目標】 センターを真っすぐ収められ オフベース オフベースを正確に巻くことができる				⑩ (6/26)	【到達目標】 左BS 姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る			
③ (5/1)	【到達目標】 ロッド幅に毛を広げられる 1本 25秒				⑪ (7/3)	【到達目標】 個々の苦手部分を強化しレベルを上げる 全頭 23分			
④ (5/15)	【到達目標】 センター 面に艶があり平行に収められている 1本 24秒				⑫ (7/10)	【到達目標】 全体のバランスを見ながら 正確にロッドを収められている 全頭 23分			
⑤ (5/22)	【到達目標】 センター 面に艶がありバランス良く収められている 1本 23秒				⑬ (7/17)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑥ (5/29)	【到達目標】 フロント 右BS上巻きの姿勢 スライス ステム ラウンドが正確に出来る 1本 22秒				⑭ (8/21)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分			
⑦ (6/5)	【到達目標】 右BS下巻きのスライス ステム ラウンドが 正確に出来る 1本 21秒				⑮ (8/28)	【到達目標】 オンベース オフベース シンメトリー 面の艶を意識し、 全体のバランスが良く収められる 全頭 22分 時間内完成			
⑧ (6/12)	【到達目標】 右BS スライス ステム ラウンド 面 ゴムの掛けが正確に、バランス良く収められている 1本 20秒				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	美容実習Ⅱ(オールウェーブ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	稲川 千絵、岩淵太秀			
講師 プロフィール	市内大手の美容室に勤務後、円山の個人店にて勤務をしながら2004年から 本校で国家試験科目第二課題を専門に学生をサポートしています。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験の基礎知識、技術を積極的に学ぶ姿勢を身につけ、国家試験合格を目指す。 オールウェーブ7段構成全頭をバランス良く作れるようになり、かつ完成時間を短縮することができる。									
<b>【学習内容】</b>									
正確なウェーブ幅、テンションの効いた艶のあるウェーブ、リッジ、 7段と縦3等分のバランスの良い額を確認作業をしながら、合格基準に近付けていく									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
AW道具一式・タオル4～5枚・筆記用具・雑巾(タオル2つ折り、縫ってないもの)					毎週宿題あります				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】 国家試験にむけての採点項目の説明 馬蹄の毛流れを理解し、スカルプチュアカールを正確に収められるようになる スカルプチュアカールの復習				⑨ (6/17)	【到達目標】 額の強化 正確な左リフトカールを理解できるようになる (額16分+右リフトカール3分+左リフトカール4分)			
② (4/22)	【到達目標】 1段目馬蹄の復習 確認作業の重要性を理解し 馬蹄形の奥行き、幅、カールの大きさ、ピンニングの方向を理解できるようになる				⑩ (6/24)	【到達目標】 額の強化 7段目にクロッキノールカールを収める (額15分+右リフトカール分+左リフトカール4分)			
③ (4/29)	【到達目標】 馬蹄形、スカルプチュアカールテスト 馬蹄形の理解度のチェック 時間内に正確なものを作れるようになる (額22分)				⑪ (7/1)	【到達目標】 全体のバランスをよくする クロッキノールカールの復習 (額15分+右リフトカール4分+左リフトカール4分)			
④ (5/13)	【到達目標】 馬蹄形の位置、奥行を正確に作れるようになって 2段目～3段目をバランスよく作れるようになる (額21分)				⑫ (7/8)	【到達目標】 額、カール苦手強化 苦手な箇所を一つでも理解し作れるようになる (額14分+右リフトカール4分+左リフトカール4分)			
⑤ (5/20)	【到達目標】 額の強化 4段目に右リフトカールを収める (額20分)				⑬ (7/15)	【到達目標】 額、カール苦手強化 苦手な箇所を一つでも理解し作れるようになる (6段目抜き全頭25分)			
⑥ (5/27)	【到達目標】 額の強化 正確な右リフトカールを理解できるようになる (額19分+右リフトカール5分)				⑭ (8/19)	【到達目標】 定期試験に向けてスピード強化・正確性の理解度を深める (6段目抜き全頭25分)			
⑦ (6/3)	【到達目標】 正確な右リフトカールのスピードアップできるようになる バランスの良い額をスピードで作れるようになる (額 18分+右リフトカール4分)				⑮ (8/26)	【定期試験】60 減点されない6段目抜かし全頭を25分で作れるようになる			
⑧ (6/10)	【到達目標】 5段目に左リフトカール収める 4・5・6段目スライス留めのバランスを理解できるようになる (額17分+右リフトカール4分)				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容実習 I (カット)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	村上 敬子、中山 里美			
講師 プロフィール	札幌の美容学校を卒業後、関東のサロンでカラーリストとして勤務。その後札幌のサロンで経験を積んだのち、ベルエポックに勤務。主に国家試験科目に携わる。学生時代はワインディングコンテストで受賞経験あり。学生技術大会ではグラデーションカットを担当。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
美容師国家試験の基礎知識、技術を積極的に学ぶ姿勢を身につけ、国家試験合格を目指す。カットの基礎知識、技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解することができる。									
<b>【学習内容】</b>									
"美容師国家試験の基礎知識、技術を積極的に学ぶ姿勢を身につけ、国家試験合格を目指す。カットの基礎知識、技術を身につけて、国家試験課題のレイヤーカットスタイルを正確に理解することができる。"									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
カット道具一式・国家試験カット用コーム・国家試験用カットウィッグ 筆記用具・油性ネームペン・絆創膏・タオル・カットテキスト(開講後配布)					カットテキストの理解・復習、各自の弱点トレーニング				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/15)	【到達目標】ブロッキングの手順を理解出来るようになる。 授業内容の説明。作業準備、作業手順の確認。ブロッキングを6分以内に仕上げる。				⑨ (6/17)	【到達目標】セクション毎の自分のち弱点を理解出来るようになる 2人ペアでセクションカットをしながら、お互いの得意不得意を確認し合う。 全頭40分間でカット。 セクション通過タイムを意識してカットする。			
② (4/22)	【到達目標】ブロッキングの手順を理解出来るようになる。 ブロッキングの振り返り、タイムアップ ガイドラインの切り方を確認しながら仕上げる。各セクションの名称を暗記する。"				⑩ (6/24)	【到達目標】全頭35分でカット出来るようになる 各セクション毎の注意点を説明。 意識してセクションカットを仕上げる。 全頭35分間でカット。 カット終了後のチェックカットの説明。			
③ (4/29)	【到達目標】第3ブロックのカットの順序を理解出来るようになる。 ブロッキング、ガイドラインの復習 第3ブロックの切り方を理解し、作業姿勢、パネルの角度、スライス線を学ぶ。"				⑪ (7/1)	【到達目標】自分の癖を理解して正しい姿勢でカットする カット終了後ブロッキングを取り直して作品の完成状態を確認する。 全頭35分間でカット。 時間内に完成させる。			
④ (5/13)	【到達目標】第2ブロック、第1ブロックのカットの手順を理解出来るようになる。 "ブロッキング、ガイドライン、第3ブロックまでの復習。第2ブロック、第1ブロックの切り方の説明。サロンワークのカットと受験のカットの違いを学ぶ"				⑫ (7/8)	【到達目標】自分の弱点を理解して正しくカット出来るようになる 2人ペアでオンベースの確認。 全頭カット30分でチャレンジ。			
⑤ (5/20)	【到達目標】フロントガイド、両サイドのカットの順序を理解出来るようになる。 フロントガイドのブロッキング、切り方、両サイドの切り方の学ぶ。長さの計測、チェックカットを学ぶ"				⑬ (7/15)	【到達目標】全頭を30分間でカット出来るようになる 定期試験内容の告知。 夏休み前トレーニング。 全頭を30分以内に完成させて、仕上がりの完成度を上げる。			
⑥ (5/27)	【到達目標】全工程をカット出来るようになる。 テキストを確認しながら、デモを見ながら全頭をカットする。苦手な部分を自覚する。"				⑭ (8/19)	【到達目標】全頭カット30分以内に完成出来るようになる 定期テストに向けてトレーニング。 わからないところを質問して、理解を深める。			
⑦ (6/3)	【到達目標】タイムを意識してカット出来るようになる セクション毎のデモを見ながら、タイムを意識してカット。 タイム表の配布。時間がかかっているところを自覚する。 第3ブロックのカットラインのチェックの仕方を説明。				⑮ (8/26)	【定期試験】60 全頭カット30分間 時間内に完成すること。 レイヤーのつながりが正しくできているか。 ヘムラインのつながりができているか。			
⑧ (6/10)	【到達目標】全頭カットを40分間で出来るようになる セクションカットでタイムアップをしてから、全部カット40分間にチャレンジする。 レイヤーカットとセイルングスカットの違いを考える。				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
授業出席、遅刻、忘れ物、身なりの自己管理。 国家試験に向けて準備していく。									

## 講義シラバス

科目名	美容総合 (クリエイティブカット&カラー)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	蓑島 竜二、大淵 滉平			
講師 プロフィール	2007年zerohair入社、ディレクター 社内技術指導担当、主にカットを指導しています。 ディーラー、メーカー、他サロンなどの外部講師も務める。コンテスト等にも積極的に参加し受賞歴多数。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・抽象的なイメージをヘアデザインに落とし込むことができる。</li> <li>・トレンドと独創性の融合を現在のファッショントレンドを理解した上で表現することができる。</li> <li>・クリエイティブを表現することにより、基本技術の重要性を感じる事ができる。</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
クリエイティブなヘアスタイルをイメージし、自分なりの感性でデザインやカラーを考えられるようになる									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
カット・カラーに必要な道具 筆記用具、ノート 使用ウィッグ(ip200 5体使用)					必要な情報と知識を事前に考えておく				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/13)	【到達目標】 (講師紹介・授業紹介・授業のルール・小テスト・評価基準の確認 シラバスの確認) クリエイティブスタイル、サロンスタイルの違いを理解しデザインできるようになる カット ip200 1				⑨ (6/15)	【到達目標】 ヘアスタイルを考えカットできるようになる カット ip200 4			
② (4/20)	【到達目標】 ヘアスタイルを考えカットできるようになる カット ip200 1				⑩ (6/22)	【到達目標】 スタイルに合わせたデザインカラーをできるようになる カラー ip200 4			
③ (4/27)	【到達目標】 スタイルに合わせたデザインカラーとアクセントカラーができるようになる カラー ip200 1				⑪ (6/29)	【到達目標】 スタイリングの幅を広げ独創的なフィニッシュワークを身につける カットip200 4			
④ (5/11)	【到達目標】 ヘアスタイルに合わせたブローやスタイリング剤と道具の使い方、考え方を身につける カット ip200 1				⑫ (7/6)	【到達目標】 イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる カラー ip200 5			
⑤ (5/18)	【到達目標】 ヘアスタイルを考えカットできるようになる カット ip200 2				⑬ (7/13)	【到達目標】 <b>ベルリンピックに振替 ※授業なし</b>			
⑥ (5/25)	【到達目標】 スタイルに合わせたデザインカラーをできるようになる カラー ip200 2				⑭ (8/17)	【到達目標】 イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる カラー ip200 5			
⑦ (6/1)	【到達目標】 イメージしたものを事前にカラーで表現できるようになる カラー ip200 3				⑮ (8/24)	【定期試験】60 定期試験 時間内でのカットの正確さ、スタイリングの綺麗さ、デザイン性があるか、 テーマに沿ったヘアスタイルを考えカット～スタイリングをする カット ip200 5			
⑧ (6/8)	【到達目標】 中間テスト 習ったことを踏まえてカットスタイリングをする カット ip200 3				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
遅刻、欠席、忘れ物がないことが望ましく万が一の場合は事前に授業内容を把握しておく					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容総合 (クリエイティブネイルテクニク)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	山本麻美				
講師 プロフィール	日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定試験官、スクール講師など長年にわたり携わる								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルアートにおける基礎技術を理解、習得できるようになる</li> <li>・コンセプトを提案し表現できるようになる</li> <li>・サロンワークを意識した施術ができるようになる(時間管理、ヘアやメイクと連動したデザインの考案と表現)</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
ジェルネイルの施術方法、色々なジェルアートの技法、アートチップ作成									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ネイル教材一式、筆記用具、色鉛筆など					デザインの参考資料準備など				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/13)	<b>【到達目標】</b> <small>(講師紹介・授業紹介・授業のルール・小テスト・評価基準の確認シラバスの確認)</small> ジェルネイルの基礎知識使用方法を理解し、テーブルセッティング、ジェルカラーリングを覚える、(材料説明、注意事項、硬化時間、筆のおろし方など)				⑨ (6/15)	<b>【到達目標】</b> 季節に合わせたアートができるようになる(説明、秋、冬のデザインを練習) 小テスト5点			
② (4/20)	<b>【到達目標】</b> ジェルカラーリング、アートブラシの使い方を理解し、扱うことができるようになる(ワンカラー、グラデ、アートブラシの使い方説明、アート練習)				⑩ (6/22)	<b>【到達目標】</b> 自爪にジェルアートができるようになる(練習) 小テスト5点			
③ (4/27)	<b>【到達目標】</b> チップにビーコック、マーブル、タイダイ柄の作り方を覚える 小テスト5点				⑪ (6/29)	<b>【到達目標】</b> 雑誌やSNSなどからデザインを参考に、デザインを考案し、チップに施すことができるようになる(練習) 小テスト5点			
④ (5/11)	<b>【到達目標】</b> 爪にジェルを施す時の手順と注意事項を覚える(ファイル、サンディング、ドライケア、リムーブの説明、トレーニングコートの使い方、練習)				⑫ (7/6)	<b>【到達目標】</b> 相モデルでジェルアートができるようになる(説明、練習) 小テスト5点			
⑤ (5/18)	<b>【到達目標】</b> 色々なカラーリング方法、アートを覚える(フレンチ、ベッコウ、大理石など説明、練習) 小テスト5点				⑬ (7/13)	<b>【到達目標】</b> ベルリンピックに振替 ※授業なし			
⑥ (5/25)	<b>【到達目標】</b> 色々なアートを覚える(ツイード、アニマル、チェックなど説明、練習) 小テスト5点				⑭ (8/17)	<b>【到達目標】</b> テーマに沿ったデザイン画を描くことができるようになる (定期試験に向けたデザイン画を作成、アート練習)			
⑦ (6/1)	<b>【到達目標】</b> 自爪にジェルアートができるようになる(説明、練習)				⑮ (8/24)	<b>【定期試験】60</b> デザイン画をもとに、テーマに沿ったアートチップの作成(10本セット作成)			
⑧ (6/8)	<b>【到達目標】</b> 季節に合わせたアートができるようになる(説明、春、夏のデザインを練習) 小テスト5点				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 忘れ物をしない 授業前までにテーブルセッティングを済ませておくこと									
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	美容総合 (サロンプロデュース)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	佐藤 萌、福士 琉星				
講師 プロフィール	佐藤萌→asteriskトップスタイリスト/歴9年目 福士琉星→KARMA店長/歴5年目								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的技術と作業効率を習得する(タイムマネジメント、薬剤選定と理論的思考)</li> <li>・コミュニケーション力とカウンセリング力の向上(ニーズの言語化、カウンセリング力向上、非言語コミュニケーション(身だしなみ、立ち振る舞い等))</li> <li>・サロン運営・チームワークを学び実践できるようになる(ヘルプ・マルチタスク能力、安全衛生管理の徹底、プロとしての責任感)</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
美容師という職業において、「技術以外の力」にも着目し、選ばれる美容師になるための考え方や行動力を養う授業とします。ロールプレイやグループワークを通じて実践的に学び、現場を想定した対応力を身につけます。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
シャンプー道具一式・スタイリング道具一式・身だしなみ・筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/13)	<b>【到達目標】</b> 選ばれる人・選ばれない人を体感する <small>(講師紹介・授業紹介・授業のルール・小テスト・評価基準の確認 シラバスの確認)</small> 美容師とはなにか、接客体験ロープレ				⑨ (6/15)	<b>【到達目標】</b> 深堀・提案出来るようになる  カウンセリングロープレ②			
② (4/20)	<b>【到達目標】</b> 見た目と印象の違いを実践で理解する  第一印象、身だしなみロープレ				⑩ (6/22)	<b>【到達目標】</b> 不満・クレーム対応ができるようになる  トラブル対応ロープレ			
③ (4/27)	<b>【到達目標】</b> 動き、所作の違いを実践で理解する  立ち振る舞いロープレ				⑪ (6/29)	<b>【到達目標】</b> 一連の流れを体験  サロンワークロープレ①			
④ (5/11)	<b>【到達目標】</b> NGを理解しより丁寧な話し方を実践できるようになる  言葉違いロープレ				⑫ (7/6)	<b>【到達目標】</b> 時間やスピードの意識  サロンワークロープレ②			
⑤ (5/18)	<b>【到達目標】</b> 社会人としての対応を考える  プロ意識ロープレ				⑬ (7/13)	<b>【到達目標】</b>  ベルリンピックに振替 ※授業なし			
⑥ (5/25)	<b>【到達目標】</b> 先読みして動く力を養う  気が利く行動ロープレ				⑭ (8/17)	<b>【到達目標】</b> 連携・チームワークの大切さを理解する  サロンワーク③			
⑦ (6/1)	<b>【到達目標】</b> お客様の感情を理解する  お客様目線ロープレ				⑮ (8/24)	<b>【定期試験】</b> 60  ロープレ試験			
⑧ (6/8)	<b>【到達目標】</b> 基本的な聞き方が出来るようになる  カウンセリングロープレ①				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
常にお客様対応をしている気持ちで臨んでください。身だしなみも同様です。									

## 講義シラバス

科目名	美容総合（ヘアメイク）	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	本田 麻美				
講師 プロフィール	美容部員として約10年勤務し、その後ヘアメイクサロンに5年勤務。現在はフリーランスのヘアメイクとして活動中。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアメイクの基本的な技術を習得し、再現することができる。</li> <li>・現場での動きをイメージした動きを理解し、再現することができる。</li> <li>・仕事内容を想定し、次の動きをイメージして動くことができる。</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>									
ヘアセットの道具、メイク道具、ティッシュ、タオル、コットンなど					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/13)	<b>【到達目標】</b> 春に相応しいメイクができるようになる <small>(講師紹介・授業紹介・授業のルール・小テスト・評価基準の確認 シラバスの確認)</small> 自己紹介、春のヘアメイクを学ぶ 2点				⑨ (6/15)	<b>【到達目標】</b> グループで協力してヘアメイクを表現できるようになる グループワーク(撮影ヘアメイク)について理解する 3点			
② (4/20)	<b>【到達目標】</b> 輪郭によって変わるメイクを理解する 輪郭別のメイク方法を学ぶ 3点				⑩ (6/22)	<b>【到達目標】</b> グループで協力してヘアメイクを表現できるようになる グループワーク(撮影ヘアメイク)について理解する 3点			
③ (4/27)	<b>【到達目標】</b> 顔のパーツバランスを学び似合うメイクができるようになる 顔タイプ別のメイクを学ぶ 3点				⑪ (6/29)	<b>【到達目標】</b> グループで協力してヘアメイクを表現できるようになる グループワーク(撮影ヘアメイク)について理解する 4点			
④ (5/11)	<b>【到達目標】</b> お客様の要望を表現できるようになる 要望ヘアメイクについて学ぶ 3点				⑫ (7/6)	<b>【到達目標】</b> テストに向けて表現できるようになる テスト対策 3点			
⑤ (5/18)	<b>【到達目標】</b> 撮影時のヘアメイクの注意点を理解し出来るようになる 撮影ヘアメイク(見せ方、注意点)について理解する 4点				⑬ (7/13)	<b>【到達目標】</b> ベルリンピックに振替 ※授業なし			
⑥ (5/25)	<b>【到達目標】</b> テーマ別のヘアメイクが表現できるようになる テーマ別撮影ヘアメイクについて学ぶ 3点				⑭ (8/17)	<b>【到達目標】</b> テストに向けて表現できるようになる テスト対策 3点			
⑦ (6/1)	<b>【到達目標】</b> 室内のメイクが外に出た時にどう見えるか理解する 外ロケ想定でのヘアメイクについて学ぶ 3点				⑮ (8/24)	<b>【定期試験】</b> 60 定期テスト 相モデルでテーマに合わせたヘアメイク			
⑧ (6/8)	<b>【到達目標】</b> グループで協力してヘアメイクを表現できるようになる グループワーク(撮影ヘアメイク)について学ぶ 3点				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価</li> <li>A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点)</li> <li>E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
忘れ物はさ小テストからマイナス1点					<ul style="list-style-type: none"> <li>●評価方法</li> <li>評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				

## 講義シラバス

科目名	美容総合(カットテクニックⅡ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	葛西 雄紀、赤塚 晟				
講師 プロフィール	fika 葛西 道内で美容師に向けたカラーデザインやパーマ、特殊ヘアセットのなどの講師活動を行っており、道内外でのフォトコンテスト受賞歴あり。クリエイションからサロンワークなど幅広いデザインに特化 zero hair 赤塚 幅広い年齢層のお客様から支持を受け、ショートスタイル系ナチュラルから上品にまとまる空気感のあるスタイルを得意とするスタイリスト。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージの具体化ができるようになる。</li> <li>・骨格や似合わせ等、それぞれのスタイルに合わせたデザインを再現できるようになる。</li> <li>・トレンドを学び、表現できるようになる。</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
ウィッグカット レディーススタイルメンズスタイルをカットスタイリング									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ip200ウィッグ 5台 カット道具一式					授業前にウィッグをシャンプードライし持参する				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/14)	【到達目標】レイヤー理論的に切れるようになる  自己紹介 シラバス時授業説明 レディースロングレイヤースタイル ①				⑨ (6/16)	【到達目標】トレンドを意識してスタイルをつくる  ミニベルコンテスト カットスタイル ポブ～ショートでトレンドを意識した作品 ③			
② (4/21)	【到達目標】レイヤースタイルの毛量コントロールを覚える  レディースミディアムスタイル レイヤーポブ（質感調整セニング） ①				⑩ (6/23)	【到達目標】自分のスタイルをブラッシュアップして多角的にスタイルを考える  コンテスト作品フィードバック 作品を振り返ってスタイルの完成度を上げる ③			
③ (4/28)	【到達目標】スライス角度とエレベーションを理解してカットをできるようになる  横スライスで切るレディースショートスタイル（質感調整セニング） ①				⑪ (6/30)	【到達目標】プラントカットでスタイルを切れるようになる  ラインのあるスタイルを切る ジオメトリックカット ④			
④ (5/12)	【到達目標】展開図を描けるようになる  展開図を理解する スタイルの構成を理解する(座学) コピーカット(実技) ②				⑫ (7/7)	【到達目標】ジオメトリックスタイルの理解を深める  ラインのあるスタイルを切る ジオメトリックカット2 ④			
⑤ (5/19)	【到達目標】スタイル写真からカットを起こせるようになる  スタイル写真から展開図を考えて コピースタイルを切る ②				⑬ (7/14)	【到達目標】し自分のイメージを具現化するための設計をできるようになる  期末試験準備 練習 イメージボード作成			
⑥ (5/26)	【到達目標】メンズとレディースのスタイルの違いを知る  メンズスタイル センターパートウルフ系 アイロンスタイリング ②				⑭ (8/18)	【到達目標】イメージの具現化と時間を意識したカットをできるようにする  期末試験 練習 イメージボード作成			
⑦ (6/2)	【到達目標】ウエイトコントロールを覚える  メンズスタイル 韓国風ショートマッシュ アイロンスタイリング ②				⑮ (8/25)	【定期試験】60  期末試験 フリーデザインスタイル カットスタイリング ⑤			
⑧ (6/9)	【到達目標】ショートスタイルに対してアイロンスタイリングをできるようになる  メンズスタイル ベリーショート アイロンスタイリング ②				<b>【成績評価の方法と基準】</b>  ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	美容総合 (スタイリング・アレンジⅡ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	蓮川 まゆ				
講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。								
【授業を通じての到達目標】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕上がりをイメージした基礎土台作りができるようになる(アイロンワーク、逆毛等)</li> <li>・トレンドスタイルの再現ができるようになる。</li> <li>・ブライダルヘアの基礎とトレンドを学び、身に付けることができる</li> </ul>									
【学習内容】									
ヘアアレンジの応用を学び、様々なニーズに応えられるようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘア道具一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/14)	【到達目標】2				⑨ (6/16)	【到達目標】3			
	オリエンテーション、ダウンスタイル					ルーズ・ツイン			
② (4/21)	【到達目標】3				⑩ (6/23)	【到達目標】3			
	ハーフアップ					リボン、ハート、お花			
③ (4/28)	【到達目標】3				⑪ (6/30)	【到達目標】3			
	ルーズ・ボニーテール、編みおろし					アイドルヘア			
④ (5/12)	【到達目標】3				⑫ (7/7)	【到達目標】3			
	タイト・ボニーテール、編みおろし					成人式ヘア			
⑤ (5/19)	【到達目標】3				⑬ (7/14)	【到達目標】3			
	ルーズ・アップスタイル					各々苦手なスタイル			
⑥ (5/26)	【到達目標】3				⑭ (8/18)	【到達目標】3			
	タイト・アップスタイル					定期試験の練習			
⑦ (6/2)	【到達目標】5				⑮ (8/25)	【定期試験】60			
	ブライダルヘア(中間チェック)					定期試験			
⑧ (6/9)	【到達目標】3				【成績評価の方法と基準】				
	タイト・ツイン								
【履修に当たっての心構え・留意点】					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				

## 講義シラバス

科目名	美容総合(ビューティメイクⅡ)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年	講師名	本田 麻美				
講師 プロフィール	美容部員として約10年勤務し、その後ヘアメイクサロンに5年勤務。現在はフリーランスでヘアメイクとして活動中。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コスメの機能や成分を理解して、知識をもとに選定、施術できるようになる。</li> <li>・タッチアップの基本的な所作を学び、身に付ける。</li> <li>・トレンドの理解と再現ができるようになる。</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
化粧品について学び、学びを活かしたメイクを実践。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
メイク道具、ダッカール、タオル、ケープ、ティッシュ、コットン、綿棒									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/14)	【到達目標】美容成分について理解する				⑨ (6/16)	【到達目標】質感の違いを理解しメイクで表現できるようになる			
	オリエンテーション シラバスの確認、持ち物確認 美容成分について学ぶ 2点					カラーアイテムの質感の違いを理解する 3点			
② (4/21)	【到達目標】美容成分について理解する				⑩ (6/23)	【到達目標】質感の違いを理解しメイクで表現できるようになる			
	美容成分について学ぶ 3点					カラーアイテムの質感の違いを理解する 3点			
③ (4/28)	【到達目標】肌の土台を作れるようになる				⑪ (6/30)	【到達目標】ブランドによってメイクの違いを理解し表現できるようになる			
	肌の土台の大切さについて学ぶ 3点					ブランドのビジュアルメイクを再現する 3点			
④ (5/12)	【到達目標】ベースメイクで悩みを改善できるようになる				⑫ (7/7)	【到達目標】ブランドによってメイクの違いを理解し表現できるようになる			
	コントロールカラーの使い方、使い分けを学ぶ 3点					ブランドのビジュアルメイクを再現する 3点			
⑤ (5/19)	【到達目標】色々なファンデーションをら知り使用できるようになる				⑬ (7/14)	【到達目標】定期テストに向けて練習			
	ファンデーションの種類を学び、それぞれの使用方法も学ぶ 3点					定期テスト対策 2点			
⑥ (5/26)	【到達目標】色々なファンデーションをら知り使用できるようになる				⑭ (8/18)	【到達目標】定期テストに向けて練習			
	ファンデーションの種類を学び、それぞれの使用方法も学ぶ 3点					定期テスト対策 3点			
⑦ (6/2)	ベースメイクを作り込めるようになる				⑮ (8/25)	【定期試験】60			
	ツヤ肌の作り方を学ぶ 3点					定期テスト 相モデルでテーマに沿ったフルメイクを行う			
⑧ (6/9)	【到達目標】ベースメイクで悩みを改善できるようになる				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
	マット肌の作り方を学ぶ 3点								
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
忘れ物は小テストからマイナス1点									

## 講義シラバス

科目名	美容総合(特殊メイク)	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	美容師科	学年	2年		講師名	森夏子			
講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。								
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特殊ヘアに位置づけられるヘアスタイルを学び、それぞれのスタイルを再現できる技術を身に付ける。</li> <li>・基本スタイルとの違いを学び、理解する。</li> <li>・特殊メイクの基礎を学び、相モデルで表現できる技術を身に付ける。</li> </ul>									
<b>【学習内容】</b>									
特殊メイクの基礎技術の習得、ヘアスタイルの構成やシルエット分析・ヘアセットの実践									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
メイク道具一色、ヘア道具一色									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/13)	【到達目標】小テスト2点 (講師紹介・授業紹介・授業のルール・小テスト・評価基準の確認 シラバスの確認)スタイル作り 自ら考え表現する練習→フィードバック				⑨ (6/15)	【到達目標】小テスト3点 曲線的な特殊なヘアアレンジができるようになる(ヘアスタイルを自ら考え表現する→ フィードバック後に再度ヘアセット)			
② (4/20)	【到達目標】小テスト2点 カラーをテーマにした特殊なメイクができるようになる(半顔を自ら考え表現、フィードバック後にさらに半顔)相モデル				⑩ (6/22)	【到達目標】小テスト3点 直線的な特殊なヘアアレンジができるようになる			
③ (4/27)	【到達目標】小テスト2点 質感をテーマにした特殊なメイクができるようになる(〃)相モデル				⑪ (6/29)	【到達目標】小テスト3点 小物を取り入れた特殊なヘアアレンジができるようになる			
④ (5/11)	【到達目標】小テスト2点 形をテーマにした特殊なメイクができるようになる(〃)相モデル				⑫ (7/6)	【到達目標】小テスト3点 花をテーマにした特殊なヘアアレンジができるようになる			
⑤ (5/18)	【到達目標】小テスト2点 年代をテーマにした特殊なメイクができるようになる 相モデル				⑬ (7/13)	【到達目標】小テスト3点 ベルリンピックに振替 ※授業なし			
⑥ (5/25)	【到達目標】小テスト3点 アニマルをテーマにした特殊なメイクができるようになる 相モデル				⑭ (8/17)	【到達目標】小テスト3点 定期試験練習			
⑦ (6/1)	【到達目標】小テスト6点 中間チェック 相モデル				⑮ (8/24)	【定期試験】60 定期試験			
⑧ (6/8)	【到達目標】小テスト3点 ボリュームのある特殊なヘアアレンジができるようになる(ヘアスタイルを自ら考え表現する→ フィードバック後に再度ヘアセット)				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									